

～ 胃がんリスク層別化検査（ABC分類）のご案内 ～

胃がんリスク層別化検査はピロリ菌の感染状態とペプシノゲンの両方を測定し、検査結果を組み合わせることで胃がんのリスクを層別化（ABC分類）して判定します。

胃レントゲンや内視鏡などが病変の有無を探るのに対し、このリスク検診は「胃がんになりやすいかの程度」を血液で調べるものです。

がん年齢と言われる中高年だけではなく若年者にも有用な検診です。他の採血検査と同時に検査可能です。

検査内容

- ・ピロリ菌（ヘリコバクター・ピロリ）抗体検査
 - ・ペプシノゲン 測定
- ※詳細はホームページを参照してください。

検診料金

4,620円（税込）

申込方法：ご希望の方は、事前予約または受付窓口にてお申込みください。

【ご注意】

原則的には一生に一回の検査です。

次の項目に該当する方は、偽陰性（リスクがないかのように見える）に判定されることがあるためお勧めできません。

- ① 成功・不成功に係わらず過去にピロリ菌除菌治療をされた方
- ② 胃切除手術を受けられた方
- ③ 次の薬剤を服用中または服用直後の方（主治医の許可があれば可能です）
食道・胃薬、ステロイド剤、抗生剤、免疫抑制剤、消炎鎮痛剤
- ④ 重い腎障害、免疫不全を指摘されている方

*現在症状（胃痛、むねやけ、吐き気、胃部不快等）がある方は直接医療機関を受診してください。

■お問合せ・ご予約は

公益財団法人 日立メディカルセンター



HMC

☎ 0294-33-5911